

【カリキュラムシート】

コース名： 鋳造・ダイカストシミュレーション技術

教科の細目	内容	訓練時間
1. 鋳造品における湯流れ凝固解析の必要性	(1) 専門的能力の確認 (2) 湯流れ凝固システムの概要 (3) 過去の鋳造法案のノウハウと解析による効率かつ最適な鋳造法案の考え方 (4) 現在抱えている問題点の整理	1. 0
2. 湯流れ凝固システムのプリポスト処理	(1) 材料物性の参照と再登録 (2) 解析モデルの作成方法 (3) 解析条件の設定と解析計算 (4) 解析結果の出力方法	2. 0
3. 鋳造欠陥予測方法とその対策	(1) 凝固時間、温度勾配、温度分布、等からの引け巣発生予測 (2) 充填時間、速度ベクトル、等からの湯回り不良や湯境欠陥発生予測 (3) 熱応力状態や熱変形状態の把握と検討 (4) 最適な鋳造法案の検討（実製品モデルによる検証） (5) ダイカスト鋳造法への応用	8. 0
4. まとめ	(1) 質疑応答 (2) 訓練コース内容のまとめ (3) 講評・評価	1. 0
訓練時間計		12. 0

※訓練時間の内訳は目安です。
進捗の度合により変更する場合があります。